



お客様の声

今日のテーマ \ 広めの土間 /

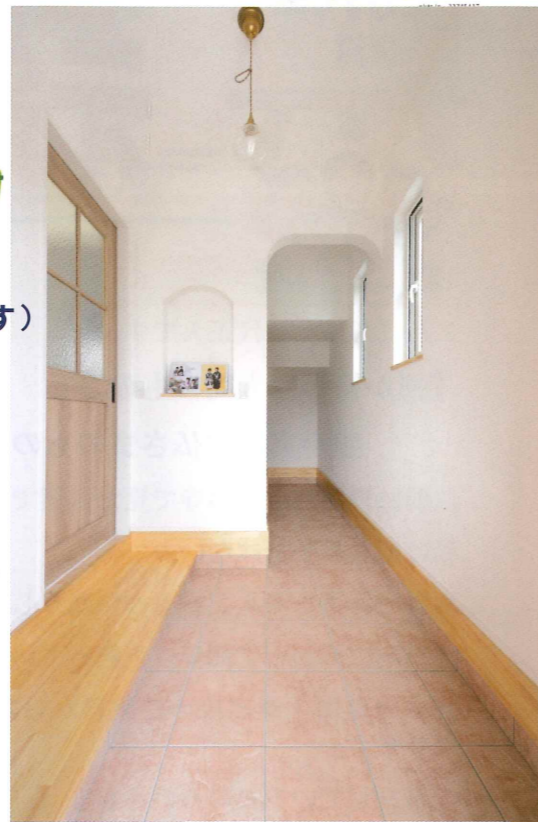
から生まれた こんにちは 福代工務店 高田です。

玄関に置いておきたい物って、意外と多くないですか
特に子供がいる家庭では、ベビーカー、外遊び道具、
部活道具など、砂がついて室内に持ち込みたくないものが
たくさんあります。(なんなら公園から帰ってきた子供は砂だらけです)

家の中に広めな土間があれば何でも収納できて掃除も簡単!

シューズクロークにすべて収納するという方法もありますが、
あえておオープンな土間にする事で、ちょっとした
ガーデニングやDIYなど、作業場としても活用することが出来ます。

土間を大きくするときの注意点は、見せる収納・見せない収納の
使い分けと、寒さ対策です。従来の玄関土間のままですと
どうしても足元が冷えてしまうので、断熱材を工夫したり居室との
間に仕切りを設けたりして対策するのがいいです。



ドリンクカスタマイズ編 (全て無料)

チェーン店の裏技
オーダー

- ノンアイス：氷抜き→液体が目めになることも
- キャラメルソース・チョコレートソース追加
- デカフェ：カフェイン抜き→妊婦さんも安心
- ライトアイス：氷少なめ→液体が目めになることも
- エキストラミルク：ミルク目め
- 温度調整
- ドライ：泡目め→液体少なめなので注意
- ウェット：泡少なめ→液体目め



～知ってる?～

スタバには4サイズ存在することを・・・

店頭メニューには3つのサイズしか表記されていないの
ですが「ショートサイズ」があります。

私も最近従業員の阿形がスタバで注文していて知りました (笑)



交通事故より死亡率が高い【ヒートショック】とは

ヒートショック・・・家の中の急激な温度差により血圧が大きく変動することで
失神や心筋梗塞、脳梗塞、などを引き起こし、身体へ悪影響を及ぼすこと。

特にお風呂場で起こりやすい事故で冬場は、室内を暖かくしておくことが日常的ですが、
入浴のために寒い浴室に移動するなどして急激に冷えたところでさらに
暑いシャワーを浴びることがあります。こうしたことが、心臓などに大きな負担を与えるのです。

ヒートショックは、暖かい部屋と寒い脱衣室の温度差が10度以上ある場合に起こります。
外の寒さを凌ぐために部屋を暖かくしますが、入浴の為に脱衣室へ向かうと一転して
寒がりに。そこから暑いシャワーを浴びて高温の湯銭につかるというこの
一連の動作が心臓への負担となりその環境に体がついていかないことから
血圧が急激に上下してしまいます。

2017年消費者庁のデータでは入浴中の事故は9割以上を65歳以上の高齢者が占めています。
それでは、ヒートショックを未然に防ぐためには、どのような対策を取ればいいのでしょうか?

→服を脱ぐ前に脱衣室を温めるなどの対策

→シャワーを出して浴室の空気を温める

(いずれにしても、まずはお風呂場周辺を温め、温度変化を防ぐことが効果的)



～福代工務店職人紹介～

解体工事

(株)ゴーリキ・・・家の解体だけでなく要らない物も

きれいに片づけてくれます。

社員さんもみんな明るく気さくで楽しい人ばかりです。



給排水工事

鈴昇設備【鈴木英樹】・・・社長と中学校の同級生。

兄弟でいつも現場に来てくれます。安心して任せられる

設備屋さんです。経験豊富なので難しい工事でも

良い提案をしてくれます。

